



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 セコニックホールディングス
 コード番号 7758 URL <http://www.sekonic-hd.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 馬場 芳彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 佐藤 重朗
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5433-3611

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	7,119	△9.5	48	△73.3	238	△6.6	220	18.9
25年3月期第3四半期	7,868	5.0	183	—	255	—	185	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 412百万円 (95.6%) 25年3月期第3四半期 211百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	12.86	—
25年3月期第3四半期	10.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	9,762	5,816	59.6	339.41
25年3月期	9,264	5,405	58.2	314.49

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,816百万円 25年3月期 5,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,300	1.4	300	49.2	300	△21.9	200	△2.1	11.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	18,800,000 株	25年3月期	18,800,000 株
26年3月期3Q	1,663,395 株	25年3月期	1,650,409 株
26年3月期3Q	17,143,723 株	25年3月期3Q	17,522,589 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一連の各種経済対策を背景に緩やかに回復しつつあります。一方、海外経済においては、米国が緩やかな回復基調にあったものの、中国を中心とした新興国の成長鈍化や欧州経済の景気低迷により、全体としては低調に推移しております。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、引き続き固定費の削減に取り組んだほか、売上の拡大に向けた宣伝広告を推進するとともに、既存製品の改良や新製品の開発にも取り組みました。また、見直し後の生産拠点における製品品質の維持・向上にも取り組みました。しかしながら、売上高は7,119百万円（前年同期比9.5%減少）、営業利益は48百万円（前年同期比73.3%減少）となり、経常利益は、為替の影響により238百万円（前年同期比6.6%減少）、四半期純利益は220百万円（前年同期比18.9%増加）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(事務機器)

当部門は、複写機周辺機器の受注が減少したこと等により、売上高は2,598百万円（前年同期比8.0%減少）となり、営業利益は53百万円（前年同期比39.6%減少）となりました。

(光学電子情報機器)

当部門は、監視カメラの受注が減少したこと等により、売上高は1,975百万円（前年同期比16.8%減少）となり、営業利益は123百万円（前年同期比60.6%減少）となりました。

(電装機材)

当部門は、基板実装の受注が減少したこと等により、売上高は2,392百万円（前年同期比5.0%減少）となりましたが、営業利益は8百万円（前年同期は営業損失13百万円）となりました。

(不動産賃貸)

当部門は、旧本社用地に建設した商業施設の賃貸により、売上高は152百万円（前年同期比0.3%減少）となりましたが、営業利益は138百万円（前年同期比0.2%増加）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ4.0%増加し、6,557百万円となりました。これは主として受取手形及び売掛金が増加したためです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8.4%増加し、3,204百万円となりました。これは主として投資有価証券が増加したためです。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて5.4%増加し、9,762百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ5.0%増加し、3,038百万円となりました。これは主として支払手形買掛金が増加したためです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ5.9%減少し、907百万円となりました。これは主として長期借入金が減少したためです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2.3%増加し、3,946百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて7.6%増加し、5,816百万円となりました。なお、自己資本比率は、前連結会計年度末の58.2%から59.6%になりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

該当事項はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,064	1,731
受取手形及び売掛金	2,161	2,555
商品及び製品	403	517
仕掛品	294	244
原材料及び貯蔵品	1,131	1,322
繰延税金資産	117	55
その他	140	131
貸倒引当金	△5	△0
流動資産合計	6,308	6,557
固定資産		
有形固定資産	1,978	1,980
無形固定資産	81	78
投資その他の資産		
投資有価証券	800	1,063
その他	110	107
貸倒引当金	△14	△24
投資その他の資産合計	895	1,145
固定資産合計	2,955	3,204
資産合計	9,264	9,762
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,531	1,823
短期借入金	760	760
1年内返済予定の長期借入金	100	100
未払法人税等	66	116
未払費用	150	68
賞与引当金	49	8
その他	236	161
流動負債合計	2,894	3,038
固定負債		
長期借入金	350	275
長期預り保証金	215	200
繰延税金負債	123	199
退職給付引当金	218	180
役員退職慰労引当金	6	7
その他	50	44
固定負債合計	964	907
負債合計	3,859	3,946

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,609	1,609
資本剰余金	1,865	1,865
利益剰余金	1,954	2,174
自己株式	△231	△233
株主資本合計	5,198	5,416
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	252	405
為替換算調整勘定	△57	△5
その他の包括利益累計額合計	195	399
少数株主持分	11	—
純資産合計	5,405	5,816
負債純資産合計	9,264	9,762

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	7,868	7,119
売上原価	6,819	6,231
売上総利益	1,049	887
販売費及び一般管理費	866	838
営業利益	183	48
営業外収益		
受取配当金	8	9
為替差益	66	201
その他	23	9
営業外収益合計	98	221
営業外費用		
支払利息	21	16
その他	5	15
営業外費用合計	27	32
経常利益	255	238
特別利益		
投資有価証券売却益	9	145
固定資産売却益	—	8
その他	0	0
特別利益合計	9	154
特別損失		
事業構造改善費用	54	3
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	54	4
税金等調整前四半期純利益	210	389
法人税等	38	181
少数株主損益調整前四半期純利益	171	207
少数株主損失(△)	△13	△12
四半期純利益	185	220

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	171	207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	152
為替換算調整勘定	30	52
その他の包括利益合計	39	205
四半期包括利益	211	412
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	221	424
少数株主に係る四半期包括利益	△10	△11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,824	2,374	2,517	152	7,868	—	7,868
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,824	2,374	2,517	152	7,868	—	7,868
セグメント利益又は損失 (△)	88	313	△13	138	526	△343	183

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△343百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△343百万円であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	事務機器	光学電子 情報機器	電装機材	不動産賃貸	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,598	1,975	2,392	152	7,119	—	7,119
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,598	1,975	2,392	152	7,119	—	7,119
セグメント利益	53	123	8	138	323	△274	48

(注) 1. セグメント利益の調整額△274百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△274百万円
あります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。